

小6

◆現代の日本と世界(2)◆

上巻13回

氏名

得点

各4点
100点

1	日本には（ ）の活火山があり、これは全世界の活火山の7%にもおよぶ。		
2	日本列島付近には、地球の表面を形作る岩の板である（ ）が4つあり、地震の原因にもなる。		
3	静岡沖から九州沖にかけて、水深4000mの海底に約1000kmにわたって続く ^{くぼ} 窪みを（ ）という。巨大地震の発生が心配されている。		
4	地震によって、地下水と土砂が混ざって地盤の弱いところの建物が傾いたり、地下の水道管が地表に出たりする（ ）が起こる。		
5	都市周辺では洪水に備えて、一時的に水を蓄える（ ）を建設している。		
6	岩手県宮古市と秋田県秋田市を比べて、8月の平均気温はどちらが低いか。		
7	東北地方の太平洋側には、夏に冷たい風の①が吹き付ける。北海道の太平洋側では②が発生し、日照不足になることがある。	①	②
8	自然災害による被害を予測し、その被害範囲を予測した地図を（ ）という。		
9	戦後の日本では1947～49年、1971～74年の二度にわたって、（ ）とよばれる人口増加が起こった。		
10	近年の日本の人口のうち、およそ3割を占めるのはどの世代か。ア、0～14歳 イ、15～64歳 ウ、65歳以上		
11	農業生産額の割合で多い順に並びかえよ。 ア、米 イ、畜産 ウ、野菜	→	→
12	漁業種類別漁獲量で多い順に並びかえよ。 ア、沿岸漁業 イ、遠洋漁業 ウ、沖合漁業	→	→

13	戦前の日本ではせんい工業が中心だった。生糸を作る (①) 業や、綿糸を作る (②) 業が盛んであった。	①	②
14	日本の火力発電の燃料は、クリーンなエネルギーとされる (①) が中心。次いで安価だが、地球温暖化に与える悪影響が多いとされる (②) が多い。	①	②
15	2011年の東日本大震災にともなう事故によって、大きく発電量を減らした発電は () である。		
16	日本の税収で、最も多いのは (①) 税である。次いで、個人の収入に課せられる (②) 税が多い。	①	②
17	日本国政府の借金である () は増え続けていて、発行残高は1000兆円を超える。		
18	日本の歳出の内訳を多い順に並びかえよ。 ア、国債費 イ、地方交付税交付金 ウ、社会保障関係費	→	→
19	世界の国々の中で、国土面積が最も広い国は (①) であり、2番目に広い国は (②) である。	①	②
20	日本の面積は、国土に加えて、12海里の (①) と200海里の (②) をあわせると、世界でも上位に位置する。	①	②
21	世界の国々の中で人口が最も多い国は、人口14億を超える中国と (①) が挙げられる。次いで人口3億を超える (②) が続く。	①	②
22	国内総生産 (GDP) を多い順に並びかえよ。 ア、アメリカ イ、日本 ウ、中国	→	→
23	バブル崩壊以降、日本はGDPも平均賃金もほとんど上昇していないため、「 () 」とよばれることがある。		
24	日本の産業別人口を多い順に並びかえよ。 ア、第一次産業 イ、第二次産業 ウ、第三次産業	→	→
25	日本で働く外国人労働者の中には、日本で一定期間働くことで様々な技能を習得していく () という形で働く人もいる。		

小6

◆現代の日本と世界(2)◆

上巻13回

氏名

満点 とれ太

得点

各4点
100点

1	日本には（ ）の活火山があり、これは全世界の活火山の7%にもおよぶ。	111	
2	日本列島付近には、地球の表面を形作る岩の板である（ ）が4つあり、地震の原因にもなる。	プレート	
3	静岡沖から九州沖にかけて、水深4000mの海底に約1000kmにわたって続く ^{くぼ} 窪みを（ ）という。巨大地震の発生が心配されている。	南海トラフ	
4	地震によって、地下水と土砂が混ざって地盤の弱いところの建物が傾いたり、地下の水道管が地表に出たりする（ ）が起こる。	液状化現象	
5	都市周辺では洪水に備えて、一時的に水を蓄える（ ）を建設している。	調整池	
6	岩手県宮古市と秋田県秋田市を比べて、8月の平均気温はどちらが低いか。	岩手県宮古市	
7	東北地方の太平洋側には、夏に冷たい風の①が吹き付ける。北海道の太平洋側では②が発生し、日照不足になることがある。	①やませ	②濃霧
8	自然災害による被害を予測し、その被害範囲を予測した地図を（ ）という。	ハザードマップ	
9	戦後の日本では1947～49年、1971～74年の二度にわたって、（ ）とよばれる人口増加が起こった。	ベビーブーム	
10	近年の日本の人口のうち、およそ3割を占めるのはどの世代か。ア、0～14歳 イ、15～64歳 ウ、65歳以上	ウ	
11	農業生産額の割合で多い順に並びかえよ。 ア、米 イ、畜産 ウ、野菜	イ→ウ→ア	
12	漁業種類別漁獲量で多い順に並びかえよ。 ア、沿岸漁業 イ、遠洋漁業 ウ、沖合漁業	ウ→ア→イ	

13	戦前の日本ではせんい工業が中心だった。生糸を作る (①) 業や、綿糸を作る (②) 業が盛んであった。	① <small>せいし</small> 製糸	② <small>ぼうせき</small> 紡績
14	日本の火力発電の燃料は、クリーンなエネルギーとされる (①) が中心。次いで安価だが、地球温暖化に与える悪影響が多いとされる (②) が多い。	① <small>てんねん</small> 天然ガス	② <small>せきたん</small> 石炭
15	2011年の東日本大震災にともなう事故によって、大きく発電量を減らした発電は () である。	<small>げんしりょくはつてん</small> 原子力発電	
16	日本の税収で、最も多いのは (①) 税である。次いで、個人の収入に課せられる (②) 税が多い。	① <small>しょうひ</small> 消費	② <small>しょうとく</small> 所得
17	日本国政府の借金である () は増え続けていて、発行残高は1000兆円を超える。	<small>こくさい</small> 国債	
18	日本の歳出の内訳を多い順に並びかえよ。 ア、国債費 イ、地方交付税交付金 ウ、社会保障関係費	ウ→ア→イ	
19	世界の国々の中で、国土面積が最も広い国は (①) であり、2番目に広い国は (②) である。	① ロシア	② カナダ
20	日本の面積は、国土に加えて、12海里の (①) と200海里の (②) をあわせると、世界でも上位に位置する。	① <small>りょうかい</small> 領海	② <small>はいたてきげいざいすいき</small> 排他的経済水域
21	世界の国々の中で人口が最も多い国は、人口14億を超える中国と (①) が挙げられる。次いで人口3億を超える (②) が続く。	① インド	② アメリカ
22	国内総生産 (GDP) を多い順に並びかえよ。 ア、アメリカ イ、日本 ウ、中国	ア→ウ→イ	
23	バブル崩壊以降、日本はGDPも平均賃金もほとんど上昇していないため、「()」とよばれることがある。	失われた30年	
24	日本の産業別人口を多い順に並びかえよ。 ア、第一次産業 イ、第二次産業 ウ、第三次産業	ウ→イ→ア	
25	日本で働く外国人労働者の中には、日本で一定期間働くことで様々な技能を習得していく () という形で働く人もいる。	<small>ぎのうじっしゅうせい</small> 技能実習生	